

2024年5月7日

各 位

会社名 アンジェス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 山田 英  
(コード：4563 東証グロース)

**開発品 Tie2 受容体アゴニスト (AV-001) に関して  
共同開発企業の Vasomune 社による米国呼吸器学会でポスター発表が決定**

当社が米国においてVasomune Therapeutics Inc. (以下、「Vasomune社」という) と共同開発しているウイルス性肺炎及び細菌性肺炎を含む急性呼吸窮迫症候群 (ARDS) を対象とした治療薬「Tie2受容体アゴニスト (AV-001)」の開発に関して2024年5月17日～22日にカリフォルニア州サンディエゴのマンチェスター・グランド・ハイアットで開催される米国呼吸器学会でLate-Breaking scientific poster発表をすることとなりました。

なお、詳細につきましては【別紙】をご覧ください。

アンジェス株式会社お問い合わせ先  
一般のお問い合わせ <https://www.anges.co.jp/contact/>  
報道関係のお問い合わせ <https://www.anges.co.jp/press/>

## Vasomune Therapeutics Inc. が米国呼吸器学会国際会議でポスター発表

Vasomune Therapeutics Inc. (以下、Vasomune 社) は、米国呼吸器学会 (American Thoracic Society) の Clinical and Scientific セッションにおいて、同社の AV-001 のフェーズ 1 の安全性、薬物動態学的及び薬力学的データが発表します。

血管機能障害を伴う疾患の治療薬 AV-001 の開発に注力する臨床段階のバイオ医薬品企業である Vasomune 社は本日、来る 2024 年 5 月 17 日～22 日にカリフォルニア州サンディエゴのマンチェスター・グランド・ハイアットで開催される 2024 年米国呼吸器学会 (ATS) 国際会議において、Late-Breaking scientific poster を発表することを発表しました。

AV-001 は、Tie2 受容体を標的とするファースト・イン・クラスの完全合成 PEG 化ペプチドです。Tie2 受容体の活性化は、血管内皮バリアの維持と血管の安定化に重要な役割を果たしており、急性呼吸窮迫症候群 (ARDS) の治療に役立つ可能性が示されています。

Vasomune 社の社長兼最高執行責任者 (COO) である Dr. Brian E. Jahns は、「第 I 相臨床試験のデータが査読付きで発表されたことは、AV-001 の開発における重要なランドマークです。Vasomune 社は、カナダ国立研究評議会 (National Research Council Canada) による助成金 #IRAP-965762 によって第 I 相臨床試験を支援いただいたことに感謝しています。また、米国国防総省の Congressional Directed Medical Research Programs award #PR191212 による AV-001 の臨床試験の支援にも感謝しています。」と述べています。

アンジェス株式会社 (以下、アンジェス社) の代表取締役社長の山田 英は「第 I 相臨床試験 (NCT 04737486) で認められた AV-001 の安全性、薬物動態に関する結果は、本品の開発をさらに加速することが期待できます。AV-001 の今後の成功を楽しみにしています。」と述べました。

### 臨床・学術セッション

- 日付 2024 年 5 月 21 日
- 発表時間：11:30 - 13:15 PT
- セッション (C40)：ARDS と急性呼吸不全：メカニズム、リスク、転帰
- ポスター 14798 - 急性呼吸窮迫症候群治療薬 AV-001 I の健常人を対象とした無作為化、二重盲検、プラセボ対照第 1 相薬物動態試験 (単回及び連続投与)

発表資料のコピーは、ATS 会議終了後、<https://vasomune.com/> に掲載予定です。

### AV-001 について

AV-001 は、トロントにあるサニーブルック病院のサニーブルック研究所で発見・設計され、アンジェス株式会社との共同開発契約に基づき、Vasomune 社によって開発されています。アンジェス株式会社との共同開発契約に基づき、Vasomune 社によって開発されています。AV-001 は、血管内皮細胞表面で最も高発現している膜貫通タンパク質である Tie2 受容体を標的とする新規の治療薬です。AV-001 は、非冗長な Tie2-アンジオポエチンシグナル伝達軸を活性化し、複数の下流経路を刺激することにより、内皮細胞の安定性を高め、正常なバリア防御を回復させ、血管漏出を阻止することにより、血管系を正常化します。血管機能障害は、細菌性及びウイルス性の急性呼吸窮迫症候群、敗血症、出血性ショック、急性腎障害、脳卒中、血管性痴呆などの患者の基礎疾患病態生理に影響を及ぼします。重要な

【別紙】



ことは、複数の前臨床試験において、AV-001 が内皮細胞間の結合を強化し、内皮細胞の生存を促進したことで、肺水腫が減少し、未治療のコントロールと比較して肺機能が改善し、生存率が有意に改善したことです。

#### Vasomune 社について

Vasomune Therapeutics Inc. は、病気から身体を守る能力を活用する次世代の医薬品を開発する、臨床段階の非公開バイオ製薬企業である。2014年に設立された Vasomune 社は、血管正常化戦略に注力しており、リード候補の AV-001 をベンチからベッドサイドまで進展させてきました。血管機能障害は、細菌やウイルスによる急性呼吸窮迫症候群、敗血症、出血性ショック、急性腎障害、脳卒中、血管性痴呆など、いくつかの疾患の病態に関連しています。Vasomune 社の本社と研究所はカナダのトロントにあり、米国オフィスはノースカロライナ州ローリーにあります。

同社についての詳細は [www.vasomune.com](http://www.vasomune.com) をご覧ください。

#### アンジェス社について

アンジェス株式会社は 1999 年 12 月に設立されたバイオ医薬品会社で、遺伝子医薬品の開発に注力しています。2019 年 3 月、アンジェス社は主力製品であるコラテジェン® (HGF(肝細胞増殖因子)遺伝子治療用製品) について、下肢虚血性潰瘍の治療薬として条件付き・期限付き承認を取得しました。2019 年 9 月、アンジェス社はプラスミド DNA を用いた世界初の上市薬であるコラテジェン®の日本での商業化を開始しました。アンジェス社は現在、COVID-19、ウイルス・細菌性肺炎を対象とした Tie2 チロシンキナーゼ受容体作動薬 (AV-001)、慢性椎間板性腰痛症を対象とした NF- $\kappa$ B デコイオリゴヌクレオチドの開発に取り組んでいます。さらにアンジェス社は、ゲノム編集技術の開発に参入するため、2020 年 12 月に EmendoBio 社を買収しました。

アンジェス社についての詳細は <https://www.anges.co.jp/> をご覧ください。